

短水路プール競技規則 2018年版への質問と回答

ライフセービング競技規則短水路プール競技種目 2018年版（2018.10..23）に対して質問がありました。以下の通り質問と回答を会員の皆さんと共有します。

記

■質問対象競技

ライフセービング競技規則短水路プール競技種目 2018年版（2018.10.23）p. 3
レスキューチューブトウ Rescue Tube Tow（50 m 短・路）

■質問と回答

【質問】

「競技者は、スタート後および折返し壁から 5 m を越えた後、できるだけ速やかにレスキューチューブの紐を十分に伸ばした状態にしなければならない」とあるが、身体に巻き付ける形で 25 m 泳いではいけないのでしょうか？

【回答】

往路でレスキューチューブ本体を体に巻きつけて泳いではいけません。

質問対象箇所の後に「競技者は、折返し壁に・でタッチする前にレスキューチューブ本体に触れてはならない」とありますので、スタート後から折返し壁に手でタッチする前まで、即ち往路に於いてレスキューチューブ本体に接触してはいけません。

以上。

■履歴

2018年12月05日 作成